

2019年1月8日

各 位

会社名 参天製薬株式会社
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 黒川 明
(コード番号 4536 東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーショングループ グループマネージャー
クリストファー・ホフマン
(TEL 06-4802-9360)

製品開発状況更新のお知らせ

参天製薬株式会社(本社:大阪市)は、添付資料のとおり、製品開発状況を更新しましたので、お知らせします。

なお本件による、2018年度業績への影響は軽微です。

以上

参天製薬株式会社について

参天製薬は、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、医療用・一般用の医薬品や、医療機器の研究、開発、販売・マーケティング活動を行っています。世界約60を超える国・地域で製品を販売しており、国内の医療用眼科薬市場においてはNo.1のシェアを有しています。130年近くの歴史の中で培われた科学的知見や企業力を活かし、今後も、価値ある製品・サービスの提供を通じ、患者さんや患者さんを愛する人たちを中心として、社会への貢献を果たしてまいります。詳細については、当社ホームページ www.santen.co.jp をご参照ください。

将来見通しに関する注意事項 (Forward-Looking Statements)

このプレスリリースにおいて提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(“Forward-Looking Statements”)が含まれています。これらの見通しが実現できるかどうかはさまざまなリスクや不確実性に左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。また、日本ならびにその他各国政府による医療制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。

パイプライン/製品の開発状況①



(2019年1月8日現在)

	効能・効果	開発地域	開発状況
DE-117 エイベリス点眼液 EP2受容体作動薬	緑内障・ 高眼圧症	米国	現状：P3 計画：2020年1-6月P3完了
		日本	現状：上市（2018年11月）
		アジア	現状：P3 計画：2018年度下期 P3完了
DE-126 FP/EP3受容体 デュアル作動薬	緑内障・ 高眼圧症	米国	現状：P2b
		日本	
DE-128 <i>PreserFlo</i> ¹	緑内障	米国	現状：P2/3 計画：2019年 市販前承認（PMA）の段階的申請完了、2020年 上市
		欧州	現状：CEマーク取得
DE-109 シロリムス 硝子体内注射剤	ぶどう膜炎	米国	現状：P3（2018年12月 LUMINA試験開始） 計画：2021年1-6月 P3完了
		日本	現状：P3
		欧州	現状：P3
		アジア	現状：申請中
DE-122 抗エンドグリン抗体	滲出型 加齢黄斑変性	米国	現状：P2a 計画：2019年1-6月 P2a完了

¹PreserFloは、開発コードDE-128、欧州での製品名*InnFocus MicroShunt*として知られている開発品の新しい名称です。

下線部は更新情報。

パイプライン/製品の開発状況②



(2019年1月8日現在)

	効能・効果	開発地域	開発状況
DE-089 ジクアス点眼液	ドライアイ	中国	現状：上市
DE-076B Cycloklat / Ikervis シクロスポリン	ドライアイに 伴う重度の 角膜炎	アジア	現状：上市
		米国	現状：P2
DE-076C Vekacia / Verkazia シクロスポリン	春季カタル	欧州	現状：上市
		その他	現状：2018年12月カナダで承認 計画：2019年上市
DE-114A エピナスチン塩酸塩 (高用量)	アレルギー性 結膜炎	日本	現状：申請 計画：2019年7-12月承認
DE-127 アトロピン硫酸塩	近視	アジア	現状：P2 計画：2019年度下期P2完了

下線部は更新情報。